日本液晶学会設立総会

および

1997/1998 年次総会報告

平成9年9月25日(木)、第23回液晶討論会の行われている東京工業大学大岡山 キャンパス講堂において日本液晶学会設立総会が開催され、ここに日本液晶学 会(Japanese Liquid Crystal Society: JLCS)が正式に発足いたしました。

設立総会は産・官・学など各分野の液晶関連の研究者など三百余名の出席のもと、日本 液晶学会設立発起人会を母体に互選された設立準備委員会の主催により執り行われました。

設立準備委員会委員長岡野光治氏(東京大学名誉教授)により開会の挨拶と日本液晶学 会設立の提案がなされ、引き続き以下の事項の報告・審議が行われました。

- 日本液晶学会設立準備経過報告
 設立準備委員会総務担当 鳥海弥和氏(東京大学)
- 日本液晶学会会則および細則の提案および審議
 設立準備委員 近藤昇一氏(代理:三田茂氏)(東京理科大学)
- 3.日本液晶学会1997/1998年度役員人事案の提案および審議設立準備委員会企画担当・役員推薦委員会委員長 横山浩氏(電子技術総合研究所)

これらの事項は質疑応答の後、採決の結果満場一致で決議・承認され、日本液晶学会は 正式にその活動を開始する運びとなりました。承認された会則は学会誌「液晶」第二巻

また、役員として以下の方々が承認され、その中から初代会長として岡野光治氏が推薦され承認されました。

1997/1998年度日本液晶学会役員

1. 会長

岡野光治 (東京大学名誉教授)

2. 理事(24名:五十音順)

池田富樹(東京工業大学)、内田龍男(東北大学)、太田勲夫(松下電器産業 (株))、甲斐昌一(九州大学)、梶山千里(九州大学)、川上英昭((株)日 立製作所)、川村泰彬(理化学研究所)、久保田兼充(セイコーエプソン (株))、小出直之(東京理科大学)、小林駿介(山口東京理科大学)、近藤昇一(東京理科大学)、斉藤秀雄(チッソ(株))、高津晴義(大日本インキ化学工業(株))、竹内安正(日本合成ゴム(株))、竹添秀男(東京工業大学)、谷千束(日本電気(株))、鳥海弥和(東京大学)、苗村省平(メルク・ジャパン(株))、野平博之(埼玉大学)、羽籐仁((株)東芝)、枅川正也(シャープ(株))、福田敦夫(信州大学)、松本正一(ホシデン(株))。吉野勝美(大阪大学)

3. 監事(2名:五十音順)

徂徠道夫(大阪大学)、山田敏之(ソニー(株))

なお副会長などの各役員の役割分担、役員会の構成は9月28日に行われた第一会理事会において審議、決定されました。詳しくは第一回理事会報告を御参照下さい。

日本液晶学会1997/1998年次総会は、承認された会則に則り、岡野光治会長を議長として、設立総会に引き続いて開催されました。年次総会においては、318名の出席のもと、いくつかの事項についての提案・審議がなされました。

議事に先立ち、会長の就任挨拶がありました。その中で、新会長は松尾芭蕉の詠んだ 句、

月影や四門四宗も只一つ

を引用され、様々なディシプリンの研究者の集まる、極めて学際性に富む液晶研究の分野の核としての日本液晶学会に期待される役割に言及されました。日本液晶学会の目指すところはただ一つ、多くの液晶研究者を包含しつつ、基礎であれ応用であれ、液晶研究の更なる発展であります。

総会での提案・審議議案は以下のような事柄でした。

- 1. 1997/1998年度日本液晶学会事業案の提案 理事 小林駿介氏(山口東京理科大学)
- 1997/1998年度日本液晶学会予算案の提案
 理事 小出直之氏(東京理科大学)

各議案とも原案通り承認されました。これにより、名実ともに日本液晶学会の活動はスタートしたことになりました。なお、事業案の詳細については会誌「液晶」創刊号を、 予算案については第二巻 1 号をご参照下さい。

この後同会場で日本液晶学会設立記念講演会が開催され、福田敦夫氏(信州大学)が国際液晶学会(International Liquid Crystal Society: I L C S)会長として「つくってよかったJLCS、わすれてならないILCS」との演題で講演され、液晶研究における国際交流の更なる活性化を視野に入れての学会活動を示唆されました。ついで、浅田篤氏(シャープ株式会社副社長)が「産業界から見た液晶ディスプレイの現状と将来展望」との演題で講演され、日本における液晶ディスプレイ産業の歩みを振り返りつつ21世紀に向けての展望を描かれました。

設立総会、年次総会を無事終了した後、場所を目黒雅叙園に移し、237名の参加者を得て、日本液晶学会設立記念パーティーが開催されました。同パーティーでは、日本化学会会長園田昇氏の祝詞、本会監事・ソニー中央研究所所長山田敏之氏の挨拶などがあり、大盛況のうちに学会発足が祝われました。

これにより日本液晶学会設立総会関連行事は無事終了しました。

Last Updated on Dec. 12. 1997